

議会で議論を 重ねていく... 議員の仕事と 四つに組む!



すがや浩平
京都市議会議員事務所

特集 **3月議会・後半戦
& 請願ほか**

道州制などの統治機構改革について
関西広域連合議会で一般質問をする

市政に関するご意見・ご要望をお待ちしております。

日本維新の会への入党を希望する。 選挙(立候補)に興味がある。 ポスター掲示を許可する。

お名前	フリガナ	ご連絡先	() -
ご住所	〒		

※ ご記入いただいた個人情報は、ご連絡以外の目的では使用いたしません。

FAX	1 上記に記入し、キリトリ線で切る	2 右記番号までFAXする	3 後日ご連絡させていただきます	FAX 075-493-6564
Email	1 QRコードを読み取るかメールアドレスを入力する	2 項目を記入し、送信する	3 後日ご返信させていただきます	Email sugayakohei0919@yahoo.co.jp

※ 上記の枠内にご記入のうえ、写真に撮ったものをメールに添付し送信いただいても大丈夫です。

日本維新の会

党員・候補者募集

日本維新の会では、党の綱領にご賛同いただき入党してくださる方と立候補者を募集しています。入党には年額2千円の党費と審査が、立候補には公募申請がそれぞれ必要となります。詳しくは「京都維新の会」ウェブサイトにてご確認ください。 <http://kyoto-ishin.jp/>



▲ポスター(A2サイズ)

毎月第2土曜日に議会報告会を行なっています。

私、京都市議会議員の菅谷浩平は、毎月定例の議会報告会を下記の通り開催しております。是非ともお誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。皆さまからのご意見・ご要望をお待ちしております。

[日時] 毎月第2土曜日夕方5時～6時 [場所] 菅谷浩平 京都市議会議員事務所

ポスター掲示ご協力をお願い (ポスター/A2サイズ タテ594mm×ヨコ420mm)
ご自宅などの外壁・窓ガラス・フェンスなど、ポスターの掲示を許可していただける場所を探しています。

著作権法上、本紙掲載の写真、図、文章及びデザインの無断転載、借用、複製は禁じられております。

3月議会・後半戦&請願ほか

01 京都市3月議会

新年度当初予算案など 可決・同意して閉会

京都市3月議会は3月27日に最終本会議を開き、「第1次編成」と松井市長が位置づけ、防災・減災やオーバートリズムの対策などの早期に着手が必要と判断した事業を盛り込んだ、2021年度に次いで過去2番目の規模となる総額95億9300万円にのぼる2024年度一般会計当初予算案のほか、松井市長の給与を4月から1年間30%カットする条例案や3月末に任期満了を迎える岡田副市長(65)と稲田教育長(61)を再任する人事議案など12件の追加議案を含む、市が提出した計80議案を可決・同意して閉会した。

つぎの4月開会議会は、4月22日に開会する予定。

02 請願(陳情)

請願など4月1日から オンライン提出可能に

昨年4月に成立した改正地方自治法の施行に伴い、京都市議会でも4月1日から、住民らが自治体への要望などを議会に伝える請願や陳情について、これまでの市議会への持参や郵送に加え、オンラインによる提出が可能となった。

一方で、提出期限については、請願が議員の紹介を必要としているため、議員の名前が悪用されないかなどの確認を徹底しようとして、受け付けをこれまでの本会議3日前から、5日前に変更した。ただし、2024年度は経過措置として、書面による提出に限り、引き続き3日前まで受け付ける。お問い合わせ

▽京都市議会事務局議事課
電話(075・222・3703)

03 関西広域連合議会・3月定例会

菅谷「関西にとって道州制が良いか悪いか議論を」 三日月広域連合長「熱い問題意識を受け止めたい」

関西広域連合議会は3月2日、大阪市内で3月定例会・本会議を開き、三日月広域連合長らに対する一般質問をおこなった。質問の主な内容は以下の通り。

菅谷 全国初の都道府県による特別地方公共団体として、関西広域連合が設立されて丸13年が経過したが、道州制などの統治機構改革は進んでいない。自治体のみずからの利害を守ろうとするあまり

身の丈にあった統治機構への変容を認めようとしないことに危機感を感じる。広域連合は、現在の都道府県の枠組みを前提とするが、この枠組みができたのは136年前の1888年(明治21年)のこと、人口動態、産業構造、インフラ、世界情勢と、現在とは何もかも違うなかで、統治機構だけが47都道府県のままで良いのか。関西にとって道州制が良いか悪い議論をすべきではないか。

三日月広域連合長 菅谷議員からの強い、熱い問題意識を受け止めたい。滋賀県でも13年前に、道州(制)を前提とした関西広域連合に加入することはまかりならんという議論なども乗り越えてきた経緯がある。(次頁につづく)

道州制などの統治機構改革について 関西広域連合議会一般質問をする

2024年度一般会計予算案など計9議案を可決 部分参加だった奈良県が4月1日から全面参加に



▲道州制の質問に答弁する関西広域連合長の三日月滋賀県知事

ただ、時代が変わり、その先をどう考えるべきなのかという議論は不断に積み重ねていくべき。日本で最初、日本で唯一の広域自治体として、さらにどう進化を遂げていけば良いのかという議論を一緒におこなってきたい。

菅谷 (関西広域連合を設立した) 当時は、道州制の議論を避けようという前提で始まっているけれども、ぜひ検討会のようなものを設置することを要望したい。

このほか、同日の本会議では、2024年度一般会計予算案や2025年の大阪・関西万博に出展する関西パビリオン建設のための工事請負契約を変更する議案など計9議案を可決して閉会した。

また、関西広域連合は4月1日、同連合規約を改正し、2015年以降、広域防災と広域観光・文化・スポーツ振興の2つの分野にのみ部分参加をしてきた奈良県が、7つの分野すべてに全面参加をする新体制へと正式に移行した。

山下奈良県知事は、「関西広域連合の一員として、関西の伝統的な発展に貢献していく。奈良県にとっても、産業力の強化や災害時の医療連携など多くの面で、大きな効果をもたらすものと確信している」とコメントしている。

京都市議会議員・北区 菅谷 浩平 (37)



所属政党/日本維新の会
党の役職/京都府総支部政務調査会副会長
地域活動/消防団・少年輔導・子ども見守り隊ほか

1986年に京都府京丹後市網野町で生まれる。京都府立網野高校、明治大学法学部を卒業後、大和証券株式会社で営業マンとして働く。2015年に28歳で京都市議選に北区から立候補し初当選。公約に掲げた議員報酬30%カットは自主的に実行中。

編集後記

Editor's note

昨年8月の関西広域連合議会の一般質問では、関西におけるライドシェアの実質解禁やLGBTQパートナーシップ宣誓制度の域内連携などについて提案したが、4月に動きがあった。まず、「日本版ライドシェア」と呼ばれる新サービスについては、多くの課題が残るものの、一歩前進したことを素直に喜びたい。また、LGBTQパートナーシップ宣誓制度については、初めて府県の枠組みを超え、同様の制度を持つ京都府、大阪府、兵庫県内の計42の自治体間で、転居したカップルの宣誓書の返還や再申請が不要となった。これまでの関係者のご努力に敬意を表し、これからも議員の仕事に正面から取り組む。

菅谷浩平 京都市議会議員事務所

〒603-8232 京都市北区紫野東野町20-1
Tel 075-493-6564
Email sugayakohei0919@yahoo.co.jp

